鮫川校通信

平成28年度　第1号
福島県立修明高等学校鮫川校
28．6．1発行

目次

●新学期スタート
鮫川村との連携推進
1ページ
●充実した国語教育の
実践
PTA役員選出　他
2ページ

5･6月の学校行事

5月
17日　クリーン活動
11日　交通安全教室
16日　内科検診
25日　第1学期中間
考査（～27日）
30日　避難訓練

6月
1日　衣替え、服装
頭髪指導
8日　第1回進路ガ
イダンス
15日　防犯教室
30日　期末考査（～
7／5）

新学期スタート

平成28年度の新学期がスタートして、2カ月が過ぎようとしています。本年度は4月11日に入学式が行われ、22名の新入生が修明高等学校鮫川校へ入学し、全校生徒が52名になりました。新入生代表宣誓は、1年1組の岡部哲弥君が行い、これから3年間の新生活についての決意を述べました。

新入生代表宣誓　　岡部哲弥　君

鮫川村との連携の推進

鮫川村内･村外生徒高校通学支援金事業　開始
すまいる校内昼食販売　3年目（テレビ局で取材）

鮫川校では、本年度も鮫川村との連携の推進に努めています。特に本年度は、鮫川村内･村外生徒高校通学支援金事業が開始され、村から多大な支援を受けることになりました。事業の内容は、村内の生徒に対しては、通学支援金として月10，000円、村外から通学する生徒に対しては、月9，000円が支給されるというものです。

テレビ局の取材風景

本事業では、近年の少子化傾向に対応し、地域に根差した鮫川校として学校を存続させるために、村内のみならず、村外の鮫川校生の家庭の経済的負担を軽減することを目的としています。鮫川校の教育活動の充実に繋げていきたいと考えております。

次に、鮫川校では、村民の店「すまいる（須藤真紀店長）」の移動販売として、昼食の販売を受け入れています。「すまいる」は経済産業省の平成24年度地域自立型買い物弱者対策支援事業の採択を受け、村商工会が事業主体となり、買い物弱者支援と地域コミュニティ創出を目的につくられた店舗です。学校周辺には、コンビニ等はなく、「すまいる」の移動販売は、生徒にとって大変有意義なものになっています。写真は、5月12日にテレビ局が来校し、販売風景を撮影している一コマです。

充実した国語教育の実践（福島民報コラムに生徒８名掲載）

鮫川校の教育課程の特色の１つとして、「言語活動の充実」に力を入れています。国語科では、鮫川校２・３学年の生徒に対して、自分の考えを文章で表現させる授業を展開し、福島民報の投稿欄「みんなの広場」へ投稿する授業を行いました。現在８名の生徒の投稿が掲載されました。最初に掲載された２年添田茉美さんの作品を紹介いたします。

校内に掲示された投稿

『いじめ絶対駄目見ぬふりも同罪』

いじめは絶対にしてはならないと思います。そして、いじめが起こったら周りの人が勇気を持ってやめさせるべきだと思います。

以前、いじめられた友達を助けたことで、私自身がいじめのターゲットになってしまったことがあります。その時は、誰にも相談できない上、学校へも行きたくありませんでした。その時のいじめは自然になくなりましたが、私の中では今でもつらい思い出として残っています。

いじめは、してはいけないことなのです。たとえいじめを見ていただけでも、見て見ないふりをすれば、それもいじめだと言えると思います。いじめのつらさは、経験した人にしか分からないでしょう。周りの人が気づいて助けてあげなければならないのです。

私はこれからも、いじめを見掛けたら、勇気を出していじめを止めたいと思います。止めてあげられなくても、せめて相談に乗ってあげることでその人を少しでも救えたらと考えています。

PTA役員選出

４月２２日（金）にPTA総会が行われ、昨年度の事業報告・決算報告、及び今年度の事業計画案・予算案が承認されました。また、役員改選で、以下の方々が選出されました。(敬称略)

ＰＴＡ会長：藤田　芳明
副　会　長：松井　静江
〃　　：芳賀　真一
〃　　：永田　斉寿
１学年委員長：神林　貴明
〃 副委員長：迎　　昇
２学年委員長：添田　美雪
〃 副委員長：鈴木　晴美
３学年委員長：佐川富士子
〃 副委員長：佐川　一男
書　　記：小山智加江
会　　計：円井　一三
〃　　：小山智加江
監　　事：関根　正男
〃　　：矢吹　　仁

正しい科学的思考力の育成

５月６日（金）に福島県生活環境部消費生活課主催の「食と放射能に関する説明会」が鮫川校の生徒を対象に行われました。

本説明会では、放射線医学総合研究所人材育成センターの小野田眞特任講師の講演も行われました。演題は「私たちの暮らしと放射線」で、放射線についての正しい基本知識と放射線被ばくについて丁寧に説明を行ってもらいました。生徒は、放射線について正しい知識を理解し、今後の生活の判断材料になりました。